



2021.3.12 「未来の教室」フォーラム

学校内オルタナティブ教育に関する実証

株式会社 城南進学研究社

横浜市立鴨居中学校

横浜市立鴨居中学校 なごみ「和」ルーム



横浜市立鴨居中学校

所在：神奈川県横浜市緑区鴨居5-12-35

生徒数：506名（2020年4月現在）

教員数：37名（2020年4月現在）

校長：齋藤浩司 副校長：永岡秀基

なごみ「和」ルーム

令和 2年9月2日

保護者様
 横浜市立鴨居中学校
 校長 齋藤 浩司

ICTを活用した学習支援についてのお知らせ

初秋の候、保護者の皆様におかれましては本校の教育活動にご理解とご支援を賜りましてありがとうございます。

昨年度に引き続き、鴨居中学校では経済産業省「未来の教室」実証事業に参画し、令和3年2月末まで、以下のように学習支援を始めます。ねらいをご理解のうえ、ご協力をお願いします。

- ねらい
 - ICT教材(デキタス)を活用した学習の場と機会を提供することにより、学習内容や学習時間を計測し、今後の学習支援の一助とする。
 - 学習支援員が来校し、学習支援を行う。(学習支援員は関連会社が採用します)
- 関連会社と教材名

株式会社城南進学研究社 ICT学習教材「デキタス」(教科書対応)

※「デキタス」は、インターネットを通じて、自学自習するシステムです。

学校ではタブレットを使用します。5分程度の動画を見て、画面上の小テストを行ったり、確認プリントを作成したりします。家庭でもインターネット環境があれば使用できます。
- 学習支援の方法
 - 学校において…特別支援教室(「和」なごみルーム)や別室で、タブレット等を使用。
 - 家庭において…家庭のpcでインターネットを利用。
- 対象生徒
 - 今後、特別支援教室(「和」なごみルーム)での学習支援を希望する生徒。
 - 放課後(火・金)15:30~17:00 特別支援教室で学習を希望する生徒。
- 新規申し込みについて
 - ①担任へ申し出る → ②全体で集約 → ③決定 → ④保護者へ連絡

※新規申し込み締め切り 9月8日(火)

鴨居中ダブルアクション!

特別支援教室での支援+アウトリーチによる支援

~2020 経済産業省「未来の教室」実証事業~

<本校の実態>

- 不登校生徒の出現率が129.5% →130.3% →101.4%とほぼ横ばい状態である。
- その他の長期欠席の内訳は「起立生認前処置」で診断されている生徒がほとんどである。
- 「和」なごみルームでの学習支援が特であったが、今年度は学校が行うアウトリーチ(訪問による学習支援)を行うことにより、長期欠席・不登校生徒に学びの機会を保障する取組を進める予定。

<取組の具体>

- 和(なごみ)ルーム→ 火・金に学習支援員(民間)が、9時~17時帯にオンライン学習支援、学習計画作成への指導
- アウトリーチ→2名の生徒に週1回、訪問支援員(民間)が家庭訪問、「デキタス」の学習共有のプラットフォーム「Studyplus」を用い、チャットで保護者と生徒とやり取り
- 支援員と学校との定期的な情報交換→担任が「オンライン」学習職員(担任)との連携
- 訪問支援員は、教育支援協会南関東が派遣し、派遣

<スケジュール>


☆9月からスタート 支援員着任開始 ☆アウトリーチ対象者選定 ☆各家庭とのプラン相談 → ☆10月 5回デキタス採用校が情報交換 保護者情報会の要請 学校へ訪問 → ☆11月 事例集とアンケート作成開始 → ☆2月成果報告書作成 成果報告会への参加

<それぞれの役割>

- 主に担当専任 本事業企画をコーディネート、日々の学習ファイルの管理
- 学習担任 家庭との連絡、学習状況の把握、支援員との情報交換
- 学習支援員 利用の準備、情報収集
- 特別支援員 個別の支援計画の作成・実施、個々の学習ファイルの管理・点検
- 学習支援員 「デキタス」の操作、学習方法支援、学習計画作成支援
- 訪問支援員 家庭訪問し、「デキタス」による学習支援
- 城南進学研究社 システムの提供
- 株式会社MJC インターネット環境の整備(タブレットとルーター貸出し)
- 教育支援協会南関東 支援員の派遣と派遣

<期待される効果>

- 学習の習慣 「デキタス」による学習支援
- 家庭の主治医師と学校からの連携
- 保護者の悩みや困り感の把握
- 学習計画への反映 → 興味・関心
- 不登校生徒の対人スキルの向上
- 訪問日の出席確認 → 学習計画への反映



9月2日に全校保護者に告知した。また各学年からも活用が有効と思われる生徒には声をかけていった。計10名の生徒を対象として支援を行うこととなった。

学びの場① なごみ「和」ルーム



「和」なごみルームでは9名の生徒がEdtechを活用し定期的に学びを行った

ネット環境：

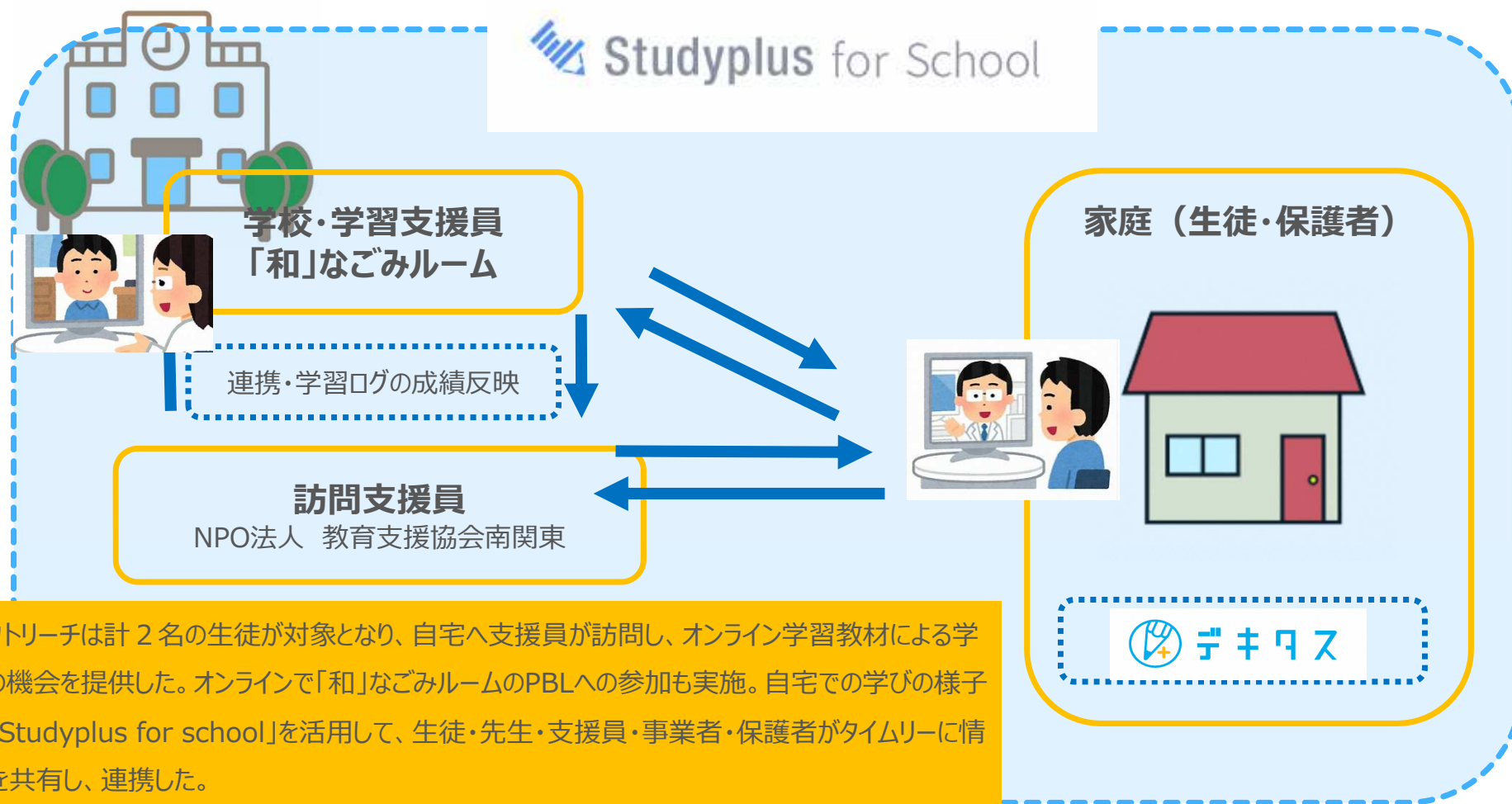
iPad10台 + ポケットWi-Fi4台

什器備品：

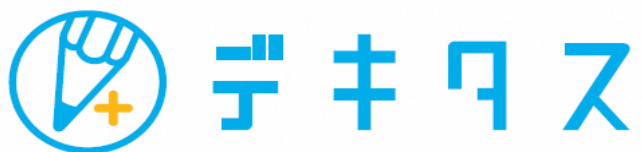
机・椅子（ブース型の机6 + 4人掛けの長机）

備品（机用ホウキ・ちり取り、加湿器・観葉植物）

学びの場② 自宅



活用したオンライン学習教材① (5教科の学び)



「デキタス」：城南進学研究社

小学1年生～中学3年生 5教科 教科書対応

アニメーション授業

中学3年 英語 東京書籍用

学習する単元を選ぼう!

- 1. Unit 0 Countries around the World
- 2. Unit 1 Pop Culture Then and Now
- 3. Unit 2 From the Other Side of the Earth
- 4. Unit 3 Fair Trade Event
- 5. Let's Read 1 A Mother's Lullaby
- 6. Unit 4 To Our Future Generations

振動数
1秒間に振動した回数
単位はヘルツ[Hz]

1秒間に10回振動すると10Hz

03:19 / 05:01

穴埋め式ノート

授業を覚えているかな?

1 平均って?

90mL 40mL 60mL 10mL

これがジュースの量の合計

これがならした量

ジュースの合計は mL これを4人に分けると 1人 mL もらえる。

このようにいくつかの数量を等しい大きさになるようにならしたものを と言うよ。

平均 = 合計 ÷

だよ、また、平均を使うと が予想できるよ。

あおもり りんご 20コ

りんご1コからしぼれた
ジュースの量の平均が「70mL」

りんご20コから mL のジュースができるね。

2レベル編成ドリル

以下、グラフは、点(-3,2),点(1,-6)などを通る双曲線です。
式として正しいものを、次の中から選びなさい。

(ア) $y = \frac{6}{x}$ (イ) $y = -\frac{6}{x}$ (ウ) $y = \frac{2}{x}$ (エ) $y = -\frac{2}{x}$

y = ? のグラフ

(-3, 2), (-2, 3),
(-1, 6), (1, -6),
(2, -3), (3, -2),

05:10 / 05:10

No.5	<input type="radio"/>	バチカン市国	バチカン市国	問題	解説
No.6	<input checked="" type="radio"/>	南極	南アメリカ	問題	解説
No.7	<input type="radio"/>	南極	南極	問題	解説
No.8	<input type="radio"/>	島国(海洋国)	島国(海洋国)	問題	解説
No.9	<input type="radio"/>	地球儀は地球とあなしく球体であるため、地球上の距離、面積、方位、角度をはば正確に表せる。	地球儀は地球とあなしく球体であるため、地球上の距離、面積、方位、角度をはば正確に表せる。	問題	解説
No.10	<input checked="" type="radio"/>	ブラジル、ベルギー、アルゼンチン	フランス、イギリス、ドイツ	問題	解説

活用したオンライン学習教材②（技能教科の学び）

「Codemonkey」：J21Corporation

<https://codemonkey.jp/>

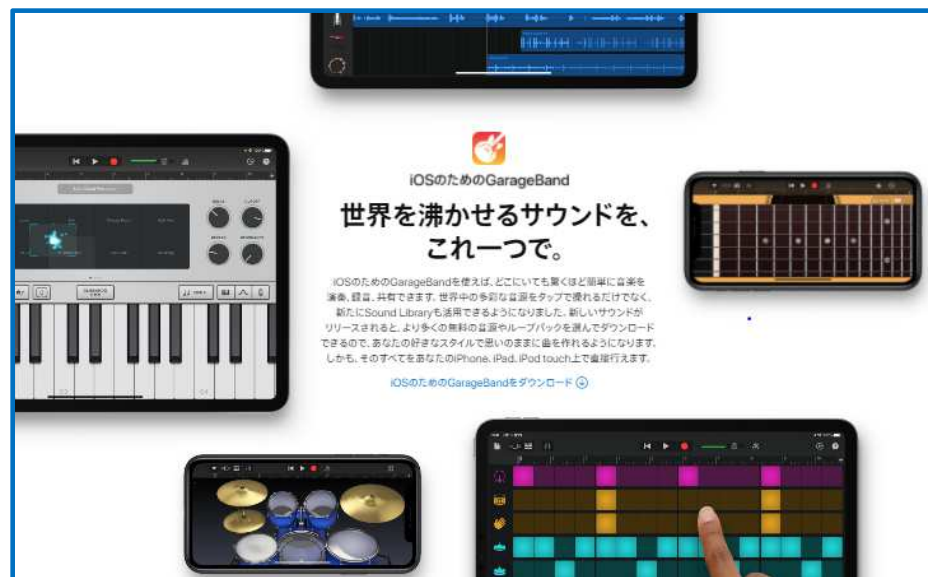
プログラミング



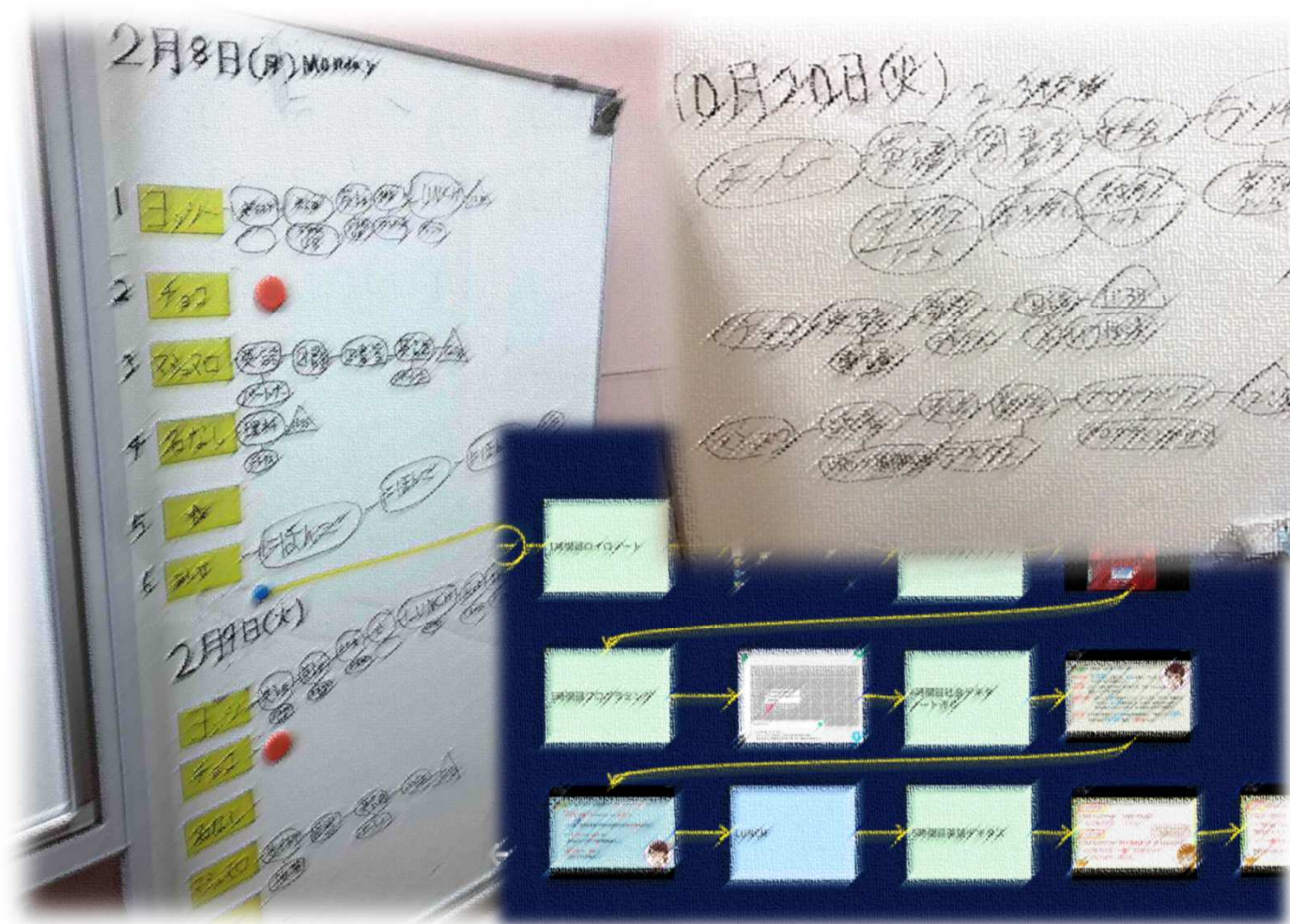
「GarageBand」：アップル

<https://www.apple.com/jp/ios/garageband/>

楽曲制作

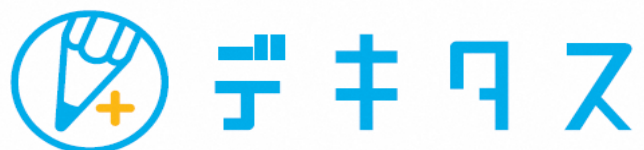


個別学習計画（その日学ぶことの計画）



当日の学習計画をホワイトボードに記入することから1日がスタート。自分で計画を考え、可視化することにより、計画を意識して学習に取り組むことができる。また支援員や教員も声掛けがしやすくなる。一部の生徒はロイロノートへの入力にもチャレンジした。計画に対する進捗は支援員がStudyplusのカルテに日々記録していった。

活用したオンライン学習教材①（5教科の学び）



デキタスでの学習ログ集計結果

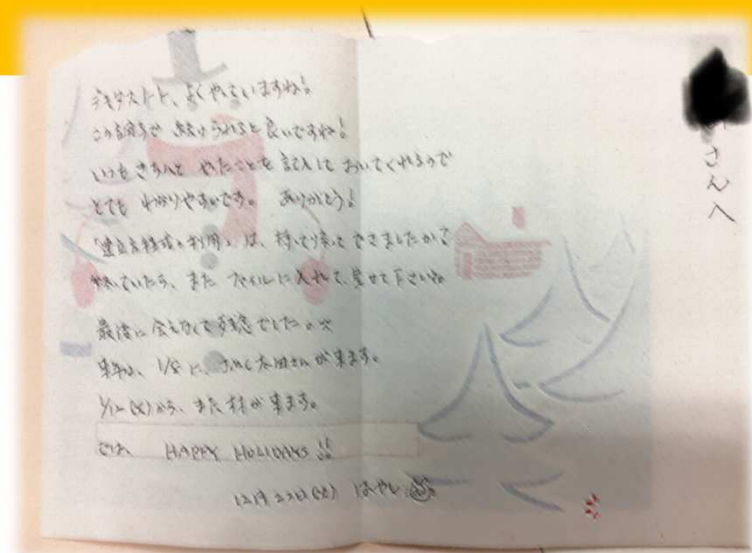
利用者数	11名
テストの総得点（1問正解で10点）	53450点
総学習時間（9月～2月 6か月間）	250時間54分29秒
総学習時間のうち 学習計画を作成した6名の総学習時間	235時間02分55秒
総学習時間のうち 小学生範囲を学習した時間	70時間20分14秒
小学生範囲を学習した時間のうち算数の学習時間	49時間39分04秒

人の寄り添い（支援員）

学習支援員

和ルーム（学校内特別支援教室）にて学習の支援を行う。デキタス利用者には状況に応じて「個別学習計画の作成を支援」。教員とも連携し計画に沿った個別最適な学びの伴走をおこなった。

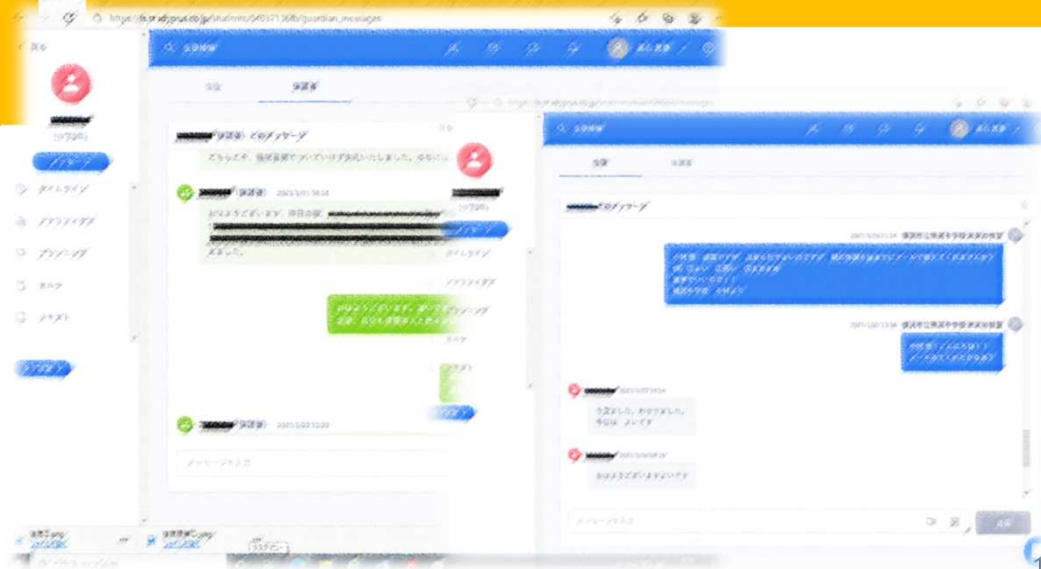
- ・民間支援員（株式会社JMC）：火曜・金曜9:00～17:00 週2回
- ・非常勤講師：月曜～木曜9:00～12:30 週4回



訪問支援員

「和」なごみルームに登校できない生徒のご自宅へ訪問して学習を支援。生徒・保護者と「Studyplus」を使用し、チャット機能を利用したコミュニケーションを図る。教員とも連携。

- ・訪問支援員（教育支援協会南関東）：週1回（90分程度）

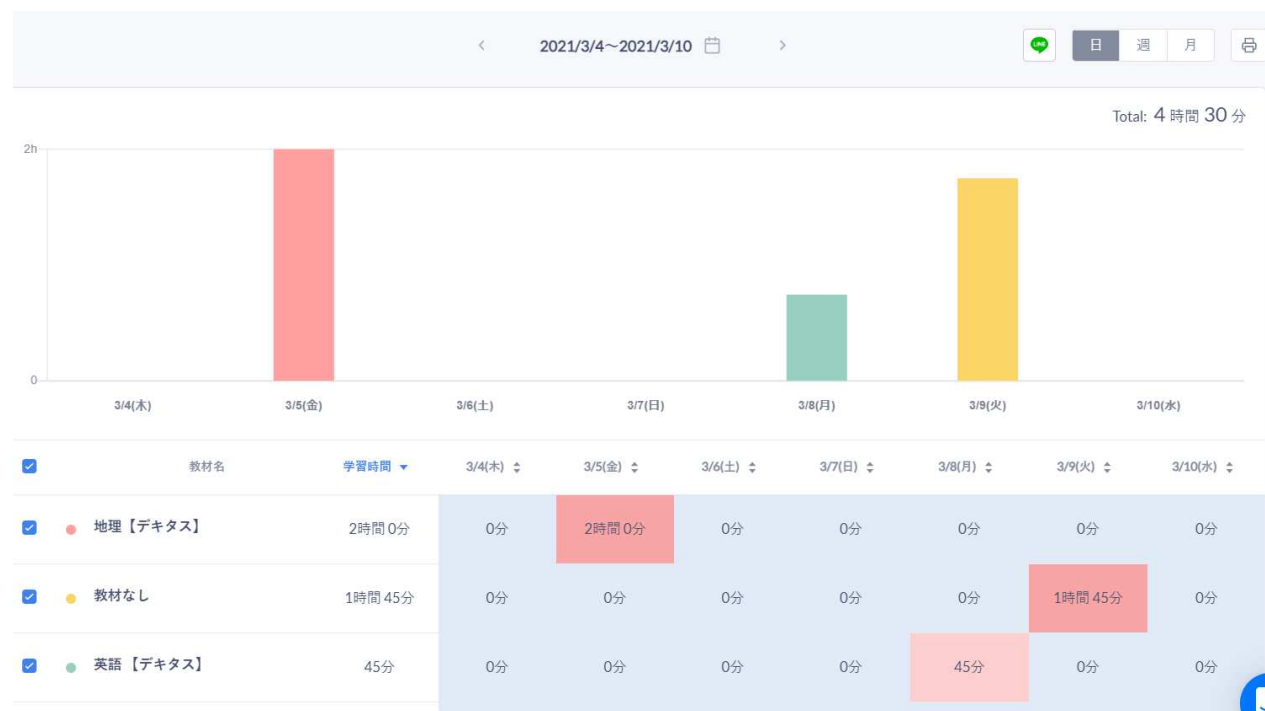


人の寄り添い（教員）



生徒が学びたいことを引き出して、それに応えるため「何ができるか」を常に検討する。専任の先生のリーダーシップのもと、空き時間を利用して教科担任（技術家庭、体育など含む）、図書館司書、ICT支援員も生徒の学びを支援する。

情報共有 (Studyplus)



Studyplus for School



生徒の学習の様子を、Studyplus for schoolのカルテに記載。支援員・学校・事業者でのタイムリーな情報共有を行った。アウトリーチ対象生徒はチャット機能を利用して本人・保護者とコミュニケーション。チャットはアウトリーチのコミュニケーションにおいて効果を発揮した。

PBL（おしゃべり会）

イベントのご案内

みんなでゆる〜く

「おしゃべり会」パート2

「和」なごみルームで学んでいるみなさまへ

12月大好評だった「おしゃべり会」パート2を開催します！

今回は午前と午後で2回実施します。参加希望時間をお選びください。

当日、「取り扱いたいテーマ」も大募集します。

場所:「和」なごみルーム

日程:2月9日(火)

①11:40~12:25 / ②14:00~14:45

株式会社 城南進学研究社(デキタス)

キトリ

おしゃべり会申込用紙

時間	年・組	氏名	取り扱いたいテーマ

*「取り扱いたいテーマ」が複数ある場合は、下記余白に記入してください。



ファシリテーターの司会の元、テーマに沿って「発表」と「質問」を繰り返す。第2回目は生徒が話し合いのテーマを設定。自宅からオンラインで参加した生徒も。コミュニケーションの土台を作る支援を、生徒と一緒に楽しみながら行った。この会ののち、担任の先生の働きかけにより、クラスメートとの初めての会話につながる事例も生まれた。

多様な進路セミナー

1, 2 年保護者の皆様へ

横浜市立鴨居中学校 多様な進路セミナー開催のお知らせ

※ 昨今、中学卒業後の進路はますます多様になっております。そして、この流れはますます加速するものと思われます。
※ いわゆる「高等学校普通科&職業科」以外の選択肢も増えています。この度、株式会社城南進学研究社の協力のもと、様々な進路先の情報を保護者の皆様へお伝えたく、セミナーを開催します。

1 内容

- ・中学卒業後の、多種多様な進路について現況等を説明
- ・広域制通信制高等学校やサポート高等学校の情報を伝える

2 参加対象

- ・中学 1, 2 年で、
広域通信制やサポート校等への進路を考えている生徒の保護者 20 名

3 期日 令和 3 年 2 月 26 日(金) 16 時から

4 会場 学校図書館(C棟1階)

5 内容

- ・多様な進路についての現況 城南進学研究社 水野雅恭氏
- ・資料提供校より説明
(N高等学校、クラーク国際高等学校、星槎高等学校、明蓮館高等学校)
- ・質疑応答、懇談

6 申込み

- ・右の QR コードを読み取り、所定のフォームに入力してください。
- ※ 申込み多数の場合は、先着順とします。また、会場が変更になるかもしれません。

様々な進路について



全日制普通科高校以外の進路についての情報を提供し、「それぞれの生徒にとって良い進学先」を探すための保護者セミナーを開催した。会には広域通信制高校 3 校の先生方にお越しいただき、終了後は小グループで相談会も実施した。保護者からの評価高く、進学後の途中退学の予防につながると確信。

成果

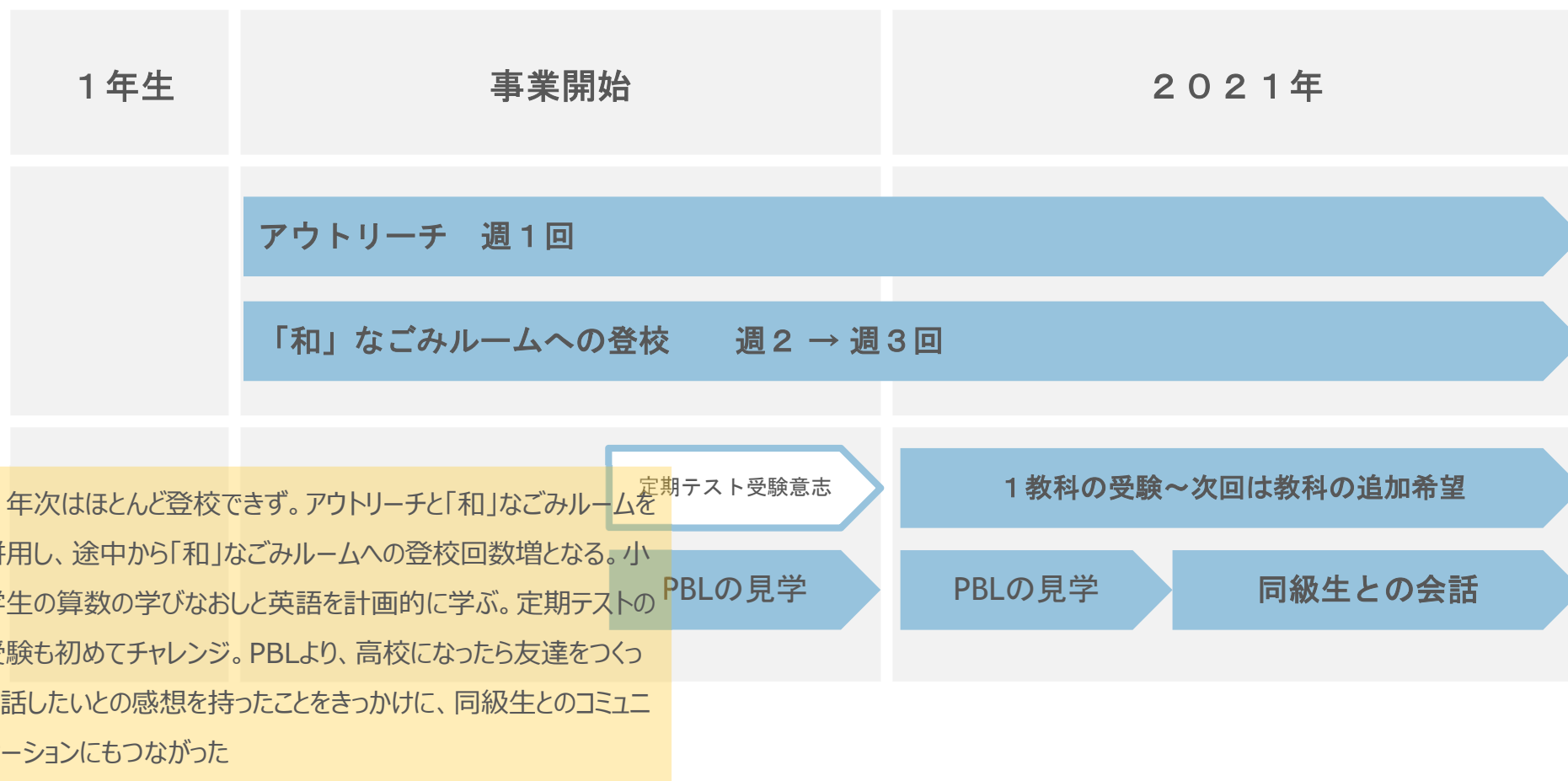
「個別最適な学び」において、Edtechが有効活用できることを実証する。

	目標	実証できたこと	要因
1	ICTを活用した「教室」以外での場作り	<ul style="list-style-type: none">学習の柱として、教科書対応のEdtech教材が有効であった。義務教育9年分の教材があることで、学習の遅れがある生徒の学び直しが可能になった。個別最適な学びを可能にするためには、個々の得られた情報をタイムリーに関係者間で共有できるICTツールが有効であった。	<ul style="list-style-type: none">デキタスStudyplus
2	個別学習計画の作成	<ul style="list-style-type: none">個々の学習意欲に寄り添った結果、学習習慣が定着した。ICTにより学習ログが可視化されているため、客観的な振り返りが可能になった。	学習支援員、事業者、教員
3	出席認定	<ul style="list-style-type: none">アウトリーチ対象生徒は、訪問支援員が訪問し、学習している時間を確認し、出席認定とした。	訪問支援員
4	学習評価への反映	<ul style="list-style-type: none">和ルームの生徒は、学習内容を評価に反映させている。アウトリーチの対象生徒は、可能な限り評価材料を収集している。	学習記録

課題

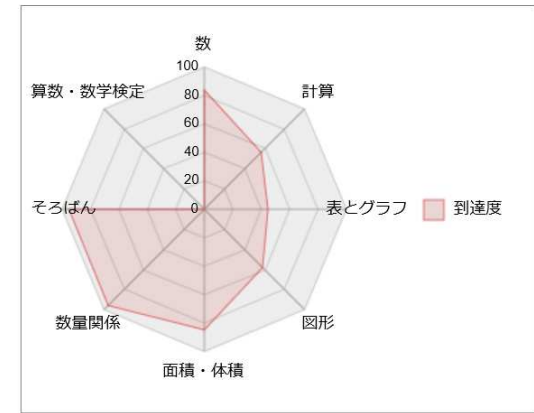
- 多種多機能にわたるEdtechの効果を最大限に引き出すためには、支援者側もEdtechの内容を研究し精通し、生徒に合った適切な使い方を提案していく必要がある。
- アウトリーチ実施には生徒が第一歩を踏み出すまでに教員からの根強い継続した働きかけが必要であった。今後この取り組みを継続するためには行政や地域で学校をバックアップできる体制作りが必要である。
- 学習評価への反映は行ったものの、基準の策定までには至らなかった。特に5段階評価への反映基準の策定は困難であった。
- 支援員の配置は、生徒が安心して、計画的に学習を進めることができるよう、曜日や時間帯を定めておくことが重要である。

生徒の歩み (事例1)



生徒の歩み (事例1 __個別学習計画)

2020 まなびたいことシート 【2学期～3学期】					氏名 yoka04						
10月			11月			12月			1月		
教科	単元		教科	単元		教科	単元		教科	単元	
9/18	1億より大きい数	キミ70 チャ10 ✓ 80	10/30	およその数(1)	キミ60 チャ50 ✓ 80	12/4	面積	チャ90 ✓ 70-80	図形(1) 合同		遷よ
10/2	折れ線グラフ	キミ80 チャ90 ✓ 90	11/6	およその数(2)	キミ90 チャ80 ✓ 100	12/11	小数	チャ50 ✓ 80	図形の角		面積(
	整理のしかた	ノート テスト	11/6	およその数(3)	キミ10 チャ90 ✓ 90		立体	ノート テスト	1/5:小数(1) かけ算		面積(
10/6	わり算(1)	キミ80 チャ70 ✓ 90	11/13	式と計算		12/18	整数と小数	キミ100 ✓ 90	整数(2)		割合
10/9	角度	キミ80 チャ70 ✓ 90	11/13	式と計算	キミ60 チャ0 ✓ 100	12/25	体積	キミ90 ✓ 90	分数と少数		図形(
10/13	小数	キミ70 チャ80 ✓ 80	11/24	垂直・平行と四角形	キミ80 チャ80 ✓ 90		比例	ノート テスト	分数		図形(
10/16	そろばん	キミ10 チャ9 ✓ 100		分数		1/5:小数(1) かけ算		キミ60 チャ70 ✓ 90	平均		立体
10/23	わり算(2)	キミ80 チャ50 ✓ 80	12/1	変わりかた	キミ80 チャ100 ✓ 90		小数(2) わり算		単位量		ふたん
10/9算数	わり算(1):基本60点 かけ算(2)基本90点 かけ算(9の段):基本60点		11/10英語	Hi!:基本・チャレンジ100点 Let's～:基本80点/チャレンジ60点		12/8英語	At school:基本90 Let's Enjoy～:基本80		1/20英語	At school:基本90 The Teachers～:基本70・70	
10/19英語											
学習は順調です。所々学んでいない単元もありますが、自分で判断して											



分野	到達度
数	84%
計算	57%
表とグラフ	45%
図形	58%
面積・体積	85%
数量関係	95%
そろばん	95%
算数・数学検定	0%

生徒の歩み (事例2)

	1年生	2年生
理科	理科 生物分野を中心に 解説動画の視聴中心の学び	理科 全分野にわたり ドリルの発展問題80点超過 定期テスト50点突破を目標とした学び
その他教科	昨年度の実証時に理科生物分野の学びが加速。今年度はドリルの得点に目標をもって理科全分野の学びに昇華。他教科も積極的に取り組む意欲がわき、特に担任からの働きかけもあり歴史の学習が急加速。	歴史 英語 算数・数学

生徒の歩み (事例2 __個別学習計画 数学・社会)

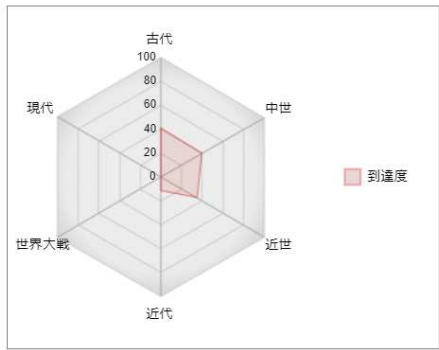
2020 まなびたいことシート 【2学期～3学期】				氏名		ID12		2020 やって				
9月		10月		11月		12月		1月		2月		来年あたりにあなたが やってみたいこと
教科 の 学 び	教科	単 元	教科	単 元	教科	単 元	教科	単 元	教科	単 元	教科	単 元
	数	わり算(1)	数	小数(1) かけ算	数	文字と式	数	分数と整数	数	分数(1)	数	分数(2)
	小4		小5	ノート 60 100	小6		小6		小6		小6	
	数	わり算(2)	数	小数(2) わり算	数	分数と整数	数	分数(1)	数	分数(1)	数	分数(2)
	小4		小5	ノート 40 80	小6		小6		小6		小6	
	数	分数	数	分数と小数	数	分数(1)	数	分数(1)	数	分数(1)	数	分数(2)
	小4		小5	✓ テスト	小6		小6		小6		小6	
			数	分数	数	分数	数	分数(2)	数	分数(2)	数	分数(2)
			小5	ノート テスト	小6		小6		小6		小6	
			社	古代国家の成立と発展(1)	社	東アジアとのかかわり ✓	社	産業の発達と政治改革	社	立憲国家の成立	社	世界恐慌と日中戦争
	ノート テスト		✓ 60 80		40 50 70 70 50 80		30 40	✓ テスト		✓ テスト		
社	人類のはじまりと古代文明(1)	社	古代国家の成立と発展(2)	社	世界の動きと全国統一 ✓	社	欧米の発展と日本の開国	社	日清・日露戦争と東アジア	社	第二次世界大戦と世界大戦	
	ノート 50 80		✓ 30 60 60 40 80		50 50 50 60 70		✓ テスト		✓ テスト		✓ テスト	
社	人類のはじまりと古代文明(2)	社	武家政治のはじまり ✓	社	江戸幕府の成立と対外政策	社	明治維新	社	第一次世界大戦と広がる社会運動	社	民主化と国際社会	
	60 50 70 90		50 50 40 70 80		40 30 60 70 70 90	✓ テスト	50 50 70 90	✓	✓ テスト		ノ	
	ノート テスト		ノート テスト		ノート テスト		ノート テスト		ノート テスト		ノ	
そ の 他 の 学 び	中1 正負の数 80 中1 加法と減法 30		地理 世界と日本の人口 ✓ 80 90 90 100 地理 九州地方 ✓		人類のはじまりと古代文明 30 60		江戸幕府の成立と対外政策 40 30 60 70 70 90					
	<p>【社会】歴史を中心に学んでいこう。1ヶ月に3単元(10日間に1単元)すすむ目安。キホン問題で80点を超えることを目指してみよう。</p>											

【数学】10/9 修正版
前回立てた計画の数字を9月(基本問題)教科を超え
の修正。12月

1/23 (金) 面談
1/26 (月)～2/18 (木) までの学習方法
明治維新以降の単元について以下2つの学習に取り組もう

①小6の歴史デキタスノートを利用して、自力で穴埋め→動画を見ながら答え合わせ を行いす

②中学歴史デキタスの基本問題をする(目標は80点)



分野	到達度
古代	41%
中世	40%
近世	35%
近代	11%
世界大戦	0%
現代	0%